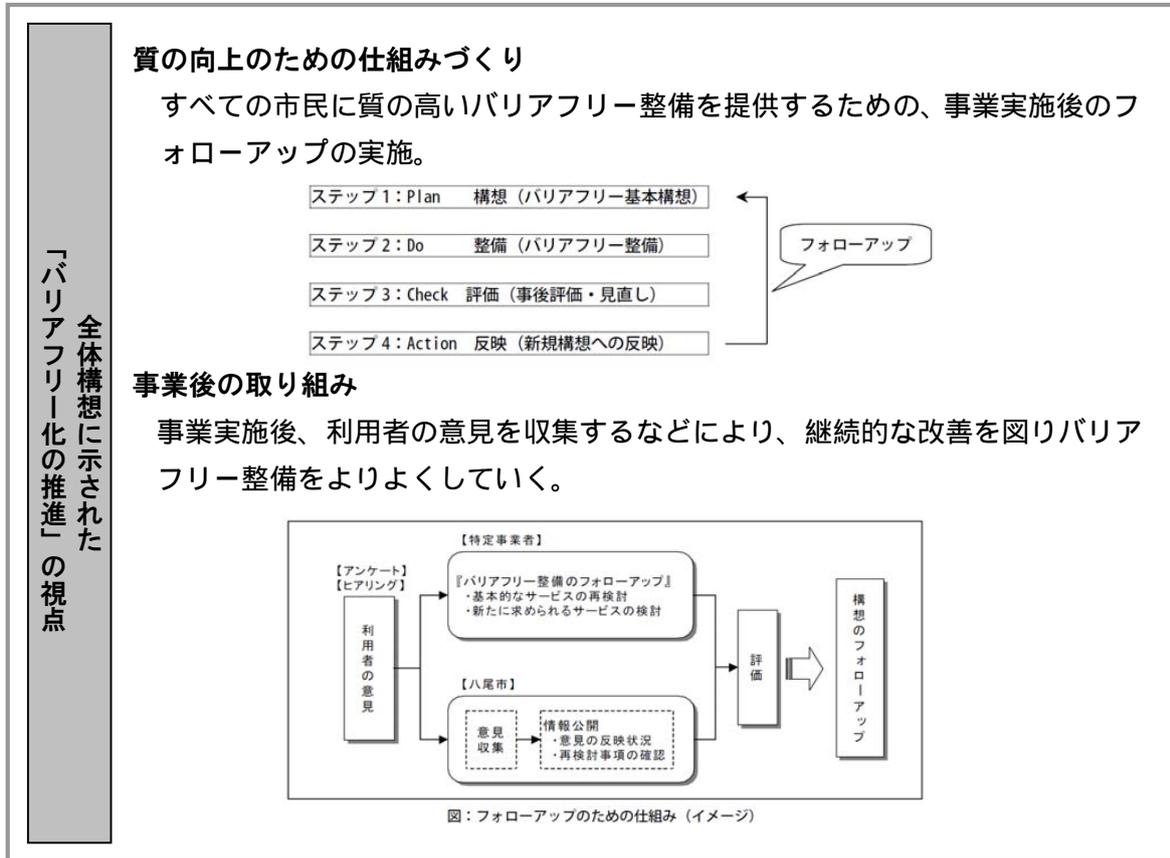


7. 高安駅周辺地区のバリアフリー化の推進に向けて

(1) 八尾市における「バリアフリー化の推進」の視点

全体構想では、バリアフリー化の推進にあたって、「今後の取り組みと状況管理」として、以下のように定めています。



(2) 高安駅周辺地区での取り組みの考え方

高安駅周辺地区におけるバリアフリー化の推進にあたっては、全体構想に示された視点を踏まえ、以下に示す考え方により取り組みを進めます。

■着実なフォローアップの実施

バリアフリー化の推進に向け、社会状況の変化やバリアフリーに関するニーズの多様化なども踏まえつつ、高齢者や障害のある人をはじめとする市民の参画のもとに整備に対する評価を適宜行うとともに、必要に応じて本基本構想の見直しを行います。

■関係機関とのスムーズな連携により段階的・継続的な対応

バリアフリー基本構想を作成しただけではバリアフリー化が完了したことにはなりません。今後は、本基本構想に即しバリアフリー化に向けて着実な対応を実施していくことが重要です。そのために、新たな課題などにも注視しつつ、課題に対しては施策に関係する当事者でもある市民の意見を把握し、財政状況なども勘案しつつ、関係機関とのスムーズな連携により段階的・継続的な対応を進めていきます。

(3) バリアフリー化の推進に向けた市民、事業者、行政の役割

バリアフリー化の推進に向けては、先の考え方のもと、主に行政や事業者が主体となって対策を行っていきませんが、より安全で使いやすいものへと改善を図るためには、これらの施設を普段利用する市民の意見を反映していくことが重要です。

このため、本基本構想の推進にあたっては、市民、事業者、行政が連携を図りつつ、それぞれが互いの役割を認識し、効果的なバリアフリー化に取り組んでいくものとします。

■市民の役割

- ・ 各事業者のバリアフリー整備に対する協力
- ・ バリアフリー整備に対する点検・評価への積極的な参加
- ・ 日常生活におけるバリアフリーに配慮した行動の心掛け

■各事業者の役割

- ・ 基本構想に基づくバリアフリー整備の実施
- ・ バリアフリー整備にあたっての利用者の意見聴取及び集約
- ・ 職員のバリアフリーに対する教育活動の推進

■行政の役割

- ・ 基本構想に基づくバリアフリー整備の実施
- ・ バリアフリー推進体制の確立(利用者の意見聴取・集約、事業者間の調整、進捗状況の管理、情報提供、整備後の点検・評価及びその後の事業へのフィードバック等)
- ・ 心と行動のバリアフリーに向けた啓発・教育活動の推進
- ・ バリアフリー化に対する調査及び研究開発の促進
- ・ 移動円滑化に関する情報提供
- ・ 各事業者のバリアフリー整備に対する費用面での支援

